



園児は要注意！ ヘルパンギーナ

令和5年7月5日

富山県感染症情報センター
(富山県衛生研究所内)
(0766-56-5431 直通)

感染症発生動向速報

(令和5年第26週分・6月26日～7月2日)

《インフォメーション》

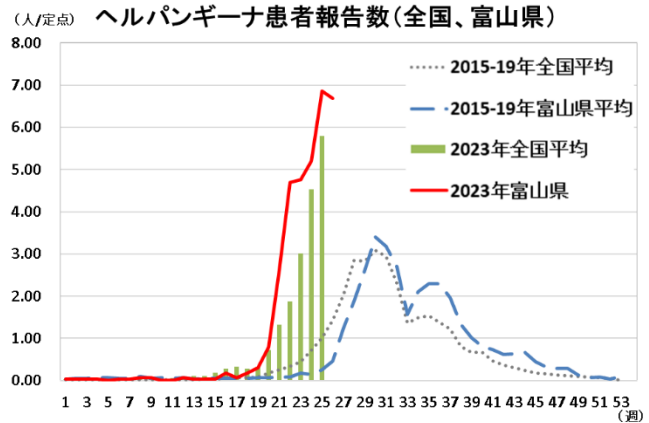
●ヘルパンギーナ

今週、県内のヘルパンギーナの患者報告数は6.69人/定点となり、先週(6.86)からわずかに減少しました(右図)。第25週に「警報レベル」の開始基準値である6.0人/定点を超えたため、富山県は6月28日にヘルパンギーナに関する注意喚起を発表しました(<https://www.pref.toyama.jp/120507/houdou/20230628herpangina.html>)。新型コロナウイルス感染症流行前のヘルパンギーナ流行のピークは第28～32週(7～8月)のため、今後の流行継続が懸念されます。また、全国の報告数も県内と同様に急増しています。患者のほとんどは5歳以下の未就学児なので、小さなお子さんのいる家庭や施設では感染予防を心がけましょう。

ヘルパンギーナは、コクサッキーウイルス、エコーウイルスなどが原因のウイルス感染症です。2～4日の潜伏期の後、突然40度近くの高熱がみられます。また、口腔内に水疱ができ、のどの痛みやのどの奥に発赤がみられるようになります。水疱はしばらくするとつぶれて痛むことから、十分な飲食ができずに脱水状態になることがあるため、水分補給を心がけましょう。熱は2～4日で下がり、一般的に経過良好な疾患ですが、発熱時にけいれんを伴う場合があるため注意が必要です。

感染経路は、患者の咳やくしゃみに含まれるウイルスによる飛沫感染や、ウイルスが手などを介して口から入る接触感染です。症状がなくなった後も、2～4週間は便からウイルスが検出されることがあります。次のことに注意して感染を予防しましょう。

ヘルパンギーナは、コクサッキーウイルス、エコーウイルスなどが原因のウイルス感染症です。2～4日の潜伏期の後、突然40度近くの高熱がみられます。また、口腔内に水疱ができ、のどの痛みやのどの奥に発赤がみられるようになります。水疱はしばらくするとつぶれて痛むことから、十分な飲食ができずに脱水状態になることがあるため、水分補給を心がけましょう。熱は2～4日で下がり、一般的に経過良好な疾患ですが、発熱時にけいれんを伴う場合があるため注意が必要です。



おむつ交換やトイレの後、調理や食事の前には石けんと流水で手を洗う。
家庭や保育所・幼稚園などの集団生活では、タオルの共用を避ける。
タオル等の消毒には、希釈した塩素系漂白剤や熱湯を用いる(アルコール消毒液は効果が弱い)。

《全数報告の感染症》

- 二類感染症 結核 2件 (①第25週診断分: 70歳代、男性 ②80歳代、男性)
- 五類感染症 カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症 1件 (50歳代、男性)
- 侵襲性インフルエンザ菌感染症 1件 (90歳代、女性)

《定点報告の感染症》

今週の県内上位6疾患		定点あたりの数	
順位	疾病名	今週(増減)	先週
1位	ヘルパンギーナ	6.69(↓)	6.86
2位	感染性胃腸炎	5.79(↑)	5.45
3位	COVID-19	3.71(↓)	4.02
4位	RSウイルス感染症	3.14(↑)	2.21
5位	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1.76(↓)	2.52
6位	手足口病	1.66(↑)	0.69



○感染症発生動向調査報告状況（令和5年第26週 令和5年6月26日～令和5年7月2日）

分類	疾患	今週報告分（第26週）						累積報告数（令和5年第1週（1月2日）～）							
		新川	中部	高岡	砺波	富山市	計	新川	中部	高岡	砺波	富山市	計		
全数把握	二類感染症	結核				1	1	2	4	16	4	42	68		
	三類感染症	腸管出血性大腸菌感染症								2		2	4		
	四類感染症	オウム病								1			1		
		日本紅斑熱										1	1		
		レジオネラ症							1	1	8	1	5	16	
	五類感染症	アメーバ赤痢											1	1	
		ウイルス性肝炎									1			1	
		カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症			1			1			5	1	4	10	
		急性脳炎										1	1	2	
		劇症型溶血性レンサ球菌感染症									5	1	5	11	
		侵襲性インフルエンザ菌感染症			1			1			1	1	5	7	
		侵襲性肺炎球菌感染症								2	3	1	10	16	
		水痘（入院例）								1			1	3	5
		梅毒										1	1	10	12
		播種性クリプトコックス症							1					1	
破傷風										1		1			
定点把握（上段：報告数、下段：定点医療機関当たりの報告数）	インフルエンザ／COVID-19定点（48定点）	インフルエンザ				1	1	2	791	1,366	3,290	1,127	4,693	11,267	
		COVID-19（※1）	21	18	59	39	41	178	278	177	455	264	327	1,501	
	小児科定点（29定点）	RSウイルス感染症	5	1	42	5	38	91	39	73	314	143	322	891	
		咽頭結膜熱	1	2	15		9	27	50	36	168	40	140	434	
		A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	3	2	23		23	51	32	8	636	3	441	1,120	
		感染性胃腸炎	32	13	17	13	93	168	552	668	1,198	784	3,742	6,944	
		水痘			1	1	3	5	3	13	25	5	49	95	
		手足口病	2	6	18		22	48	12	10	100	4	78	204	
		伝染性紅斑									1		5	6	
		突発性発しん	2	1	2			5	13	21	67	20	42	163	
		ヘルパンギーナ	9	31	53	12	89	194	46	66	472	57	312	953	
		流行性耳下腺炎	1					1	1	1	8	2	7	19	
		眼科定点（7定点）	流行性角結膜炎			1			1	1		20		1	22
						0.50			0.14						
		基幹定点（5定点）	マイコプラズマ肺炎			1			1			5			5
感染性胃腸炎（ロタウイルス）				1.00			0.20				5		5		
入院サーベイランス（5定点）	インフルエンザによる入院患者（※2）							3	3	13	18	32	69		

本週報のデータは速報値であり、今後、調査などの結果に応じて若干の変更が生じることがあります。

※1 COVID-19は令和5年第19週（5月8日）～の集計です。

※2 インフルエンザによる入院患者累計報告数は、令和4年第36週（9月5日）～の集計です。

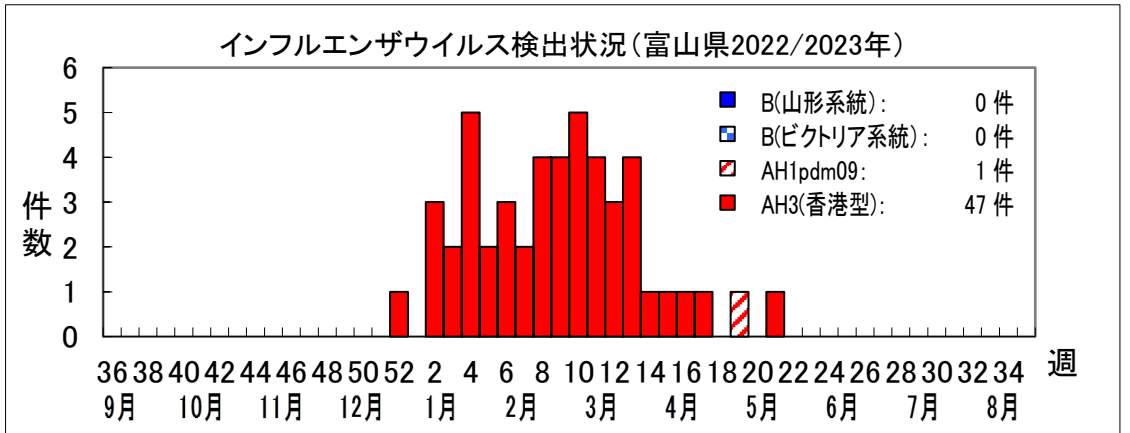
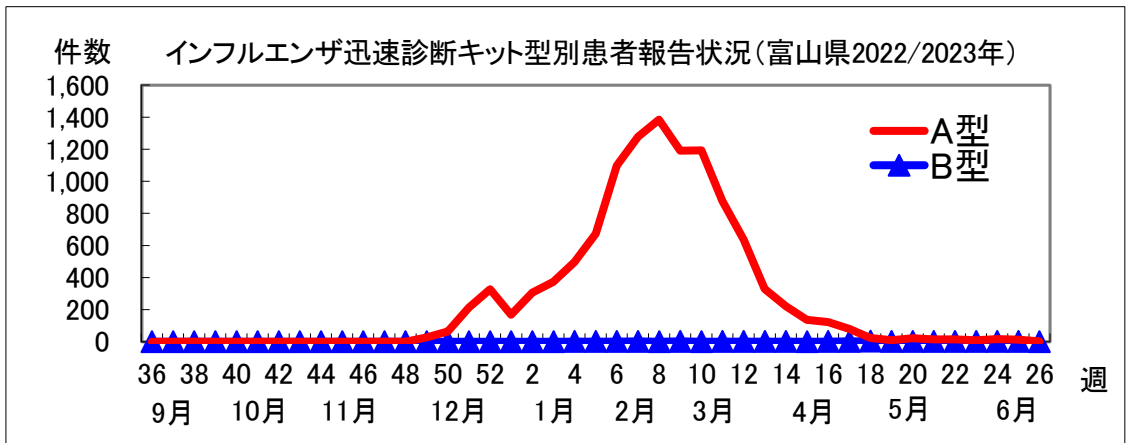
インフルエンザ定点における患者診断状況

このデータは、インフルエンザ定点医療機関で実施されたインフルエンザ迅速診断キットの診断数を集計したものです。
 現在、下の表によると、A型が100.0%となっています。

第26週(6/26～7/2)：富山県 0.04人/定点 (単位:件)

厚生センター・保健所名	報告数/定点数	迅速診断キット		その他 ^{※2}	合計
		A型	B型		
新川	0 / 7	0	0	0	0
中部	0 / 5	0	0	0	0
高岡	0 / 13	0	0	0	0
砺波	1 / 7	1	0	0	1
富山市	1 / 16	1	0	0	1
富山県	2 / 48 ^{※1}	2	0	0	2
富山県累計(2022年36週～)		11,324	25	561	11,910

※1 48の定点医療機関のうち、インフルエンザと診断した医療機関が2か所あったことを示します。
 ※2 「その他」には、臨床症状等によりインフルエンザと診断したが型別までは不明な患者や迅速診断キットの結果がA型とB型共に陽性の患者が対象となります。



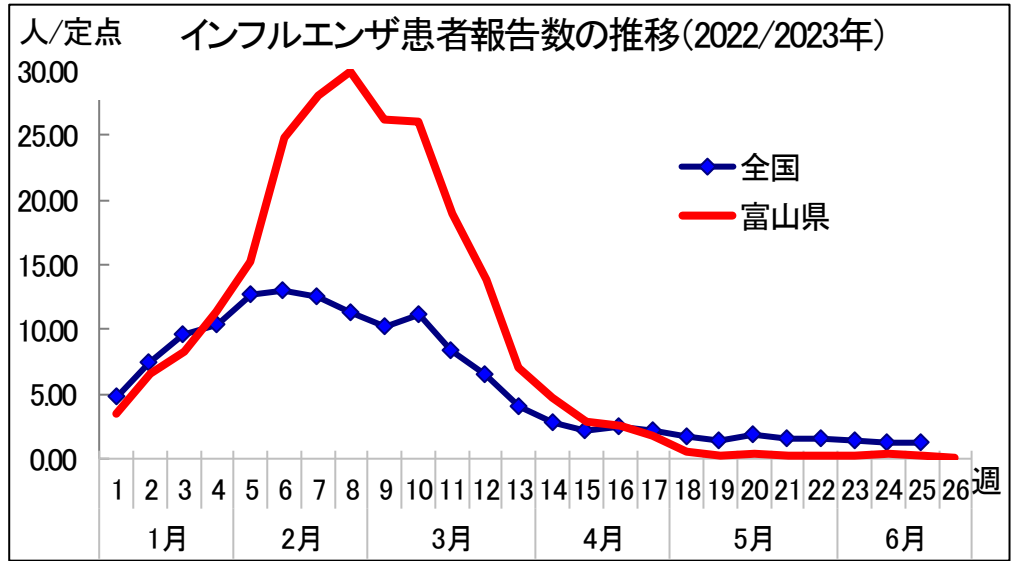


● 定点医療機関からのインフルエンザ患者報告状況

第26週 (6/26~7/2) : 富山県 0.04 人/定点

新川 HC (0.00)、中部 HC (0.00)、高岡 HC (0.00)、砺波 HC (0.14)、富山市 HC (0.06)

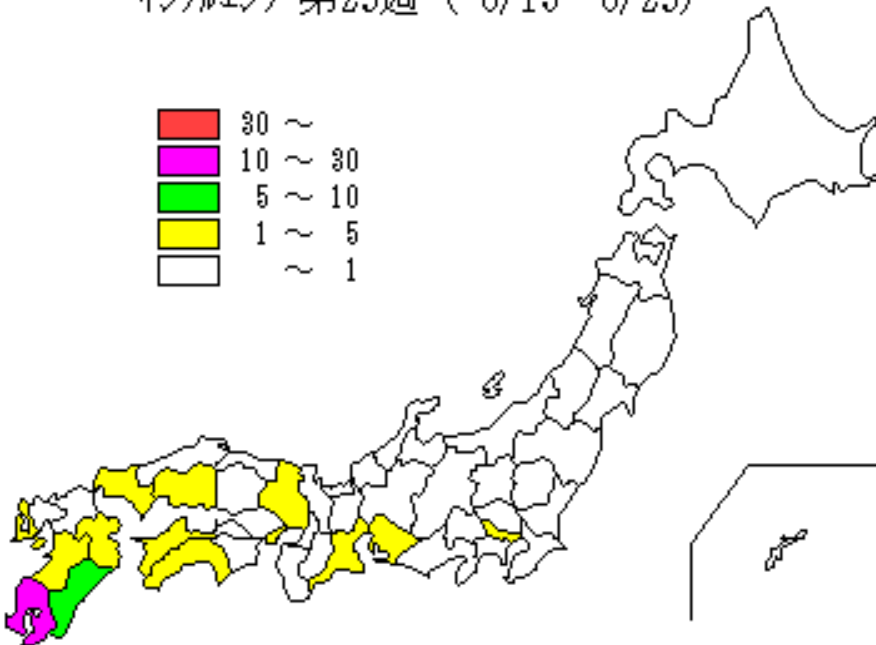
県内の患者報告数は流行の目安である1.0人/定点未満の低値で推移しています。



● 都道府県別インフルエンザ患者報告状況 第25週 (6/19~6/25)

全国の患者報告数は、定点医療機関あたり 1.20 人となり、前週の 1.29 人より減少しました。33 都道府県で前週より減少しています。

インフルエンザ第25週 (6/19- 6/25)



都道府県	人/定点	都道府県	人/定点
北海道	0.40	滋賀県	0.18
青森県	0.20	京都府	0.46
岩手県	0.33	大阪府	0.54
宮城県	0.42	兵庫県	1.20
秋田県	0.06	奈良県	0.29
山形県	0.05	和歌山県	0.22
福島県	0.74	鳥取県	0.10
茨城県	0.92	島根県	0.71
栃木県	0.43	岡山県	0.26
群馬県	0.33	広島県	1.36
埼玉県	0.92	山口県	1.40
千葉県	0.76	徳島県	0.03
東京都	1.00	香川県	0.11
神奈川県	0.85	愛媛県	2.48
新潟県	0.54	高知県	1.84
富山県	0.29	福岡県	0.62
石川県	0.10	佐賀県	0.23
福井県	0.15	長崎県	2.94
山梨県	0.07	熊本県	2.35
長野県	0.22	大分県	1.50
岐阜県	0.55	宮崎県	6.81
静岡県	0.79	鹿児島県	18.09
愛知県	1.42	沖縄県	0.72
三重県	1.78	全国	1.20